

## 令和3年 第2回「ミニ観察会」 実施概要

有峰森林文化村 霜鳥主任指導員

実施年月日：2021年8月7日（土）19:40～22:00

天候：曇

気温：23.5℃→20.5℃

月齢：28.1（中潮）

令和3年8月7日（土）に第2回目の「ミニ観察会」を開催しました。参加者は有峰ハウス宿泊の1家族5名（両親＋お子様3名）でした。

今回の実施場所は、猪根平ビジターセンター裏の駐車スペースです。夕方16時頃より、18時30分まで激しい雷雨となり開催が危ぶまれたため、今までの開催状況をVCのモニターで動画再現や標本の展翅方法について説明する準備もしました。19時をすぎると雨が上がったため、灯火準備を開始、組み立て式の固定枠を組立て、白布を広げて大型の洗濯バサミで固定、白布の前に写真用三脚2本に誘蛾灯（100v200Wの水銀灯）を設置しました。19時20分にライトオンし、灯火採集を始めました。

19時40分 参加者が有峰ビジターセンターに集合。灯火採集法や蛾類の展翅方法について説明を行い、19時50分よりビジターセンター裏の灯光場所に移動しました。

20時ミヤマクワガタの♀が灯火に飛来しました。♀に続き♂のミヤマクワガタが飛来し、長男T君が手づかみしました。念願のミヤマクワガタを捕まえ、大喜びです。20時30分には、ノコギリカミキリも飛来し、ミニ観察会に花を添えました。灯火に昆虫類が飛来するたびに、上の兄妹が霜鳥に質問しながら、図鑑で同定、野帳に種名を記載していきました。同定が難しい昆虫類に関しては、霜鳥がアドバイスをを行いました。22時にミニ観察会を終了しました。この間に飛来した昆虫類は表1です。

蛾類では、ドクガ科のマイマイガやノンネマイマイ、シャチホコガ科のシャチホコガ類（未同定）、シャクガ科ではカギバアオシャクやチャマダラエダシャクなど、ヒトリガ科のヨツボシホソバ、アカスジシロコケガ、ベニヘリコケガ、コブガ科のアオスジアオリンガなどが飛来しました。蛾類以外には、ミヤマクワガタやノコギリカミキリの他、コガネムシ類、ヒメバチ類やカワゲラ類も飛来しました。このミニ観察会が夏休みの思い出になればと願っています。

反省点：雷雨による急な天候の変化で、ミニ観察会の開始時間が遅延したこと

良かった点：少雨でもミニ観察会を実施することをメールで、雨天の場合は、19時30分より、灯火採集法の説明やモニター鑑賞を戴くこと連絡し、ミニ観察会に参加戴けたこと



灯火採集法について説明中の霜鳥



灯火採集観察中のご一家